

県No	選挙区	氏名	よみがな	勤務施設の名称 (申請のまま掲載)	立候補の趣旨 (申請のまま掲載)
1	北海道	石井 陽史	いしい あきふみ	市立札幌病院	会員を代表して皆様からの貴重な意見や助言を協会活動に反映できるように尽力する所存です。皆様のご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。
1	北海道	伊藤 耕栄	いとう こうえい	社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会 記念病院	北海道作業療法士会で地域部担当理事を任命され、地域作業療法の展開に関わっております。日本の同志と更なる作業療法の発展に貢献したいと考え、立候補致します。
1	北海道	太田 久晶	おおた ひさあき	札幌医科大学	日本作業療法士会の更なる発展のために、微力ではございますが、努力する所存でございます。
1	北海道	金谷 匡紘	かなや くにひろ	北海道文教大学医療保健科学部リ ハビリテーション学科作業療法学 専攻	今回、代議員に立候補しました金谷匡紘です。これまで北海道作業療法士会にて教育を中心に運営に携わらせていただきました。これからの不確実性の時代においても、作業療法士がこれまで以上に社会貢献し活躍することができるよう、会の発展と組織強化に尽力していきたいと思っております。
1	北海道	清水 兼悦	しみず けんえつ	札幌山の大病院	北海道作業療法士会の代表理事として協会事業に対して責任ある対応をたく継続して立候補します
1	北海道	田中 孝博	たなか たかひろ	札幌医療リハビリ専門学校作業療 法学科夜間部	この度、日本作業療法士協会の代議員に立候補した田中孝博と申します。私は札幌と道東での臨床や養成施設教員としての経験の中で若い会員の方々や学生に協会や士会の必要性・意義などが十分に伝わっていないと感じ、協会や士会をより身近で魅力的なものにしたいという思いを強く持つようになりました。今は北海道作業療法士会で代議員や支部役員、講習会の管理なども担当しているのですが、そこでは現場で得られない経験だけでなく協会員・士会員以外の方も含む様々な立場の方から意見をいただく機会もあります。当選した暁にはそこで得た経験を協会や士会の発展のために活かせるよう努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。
4	宮城県	三浦 晃	みうら こう	株式会社リエンズ	宮城県士会の副会長の立場として、責任を果たしてまいります。
8	茨城県	寺門 貴	てらかど たかし	志村大宮病院	日本作業療法士協会代議員に立候補します。作業療法士を取り巻く環境の変化が著しく、今の時代に求められる作業療法士の在り方について、茨城県作業療法士会会員を代表して作業療法士の更なる発展に寄与していく所存です。
12	千葉県	小林 毅	こばやし たけし	日本医療科学大学	1会員として、協会活動を会員のためになるよう意見ができるようにしてまいりたいと思います。
12	千葉県	松尾 真輔	まつお しんすけ	千葉県立保健医療大学健康科学部 リハビリテーション学科作業療法 学専攻	現在、千葉県作業療法士会の理事として日々従事する中で、各都道府県士会と日本作業療法士協会との連携の必要性を強く意識することが増えてきました。そんな中、私の千葉県作業療法士会の役員であるという立場から、何か日本作業療法士協会の運営に少しでもお役に立てることはないかと思い、今回の代議員選挙に立候補しました。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。
13	東京都	阿瀬 寛幸	あせ ひろゆき	学校法人順天堂 順天堂大学医学 部附属順天堂東京江東高齢者医療 センター	主に東京都作業療法士会、日本作業療法士協会の研修会講師として認定作業療法士、専門作業療法士取得に向けたサポートを行わせていただいております。代議員として、今後も協会員の皆様が様々な学びを得やすい環境を整えていくべく、尽力したいと思います。
13	東京都	櫻井 卓郎	さくらい たくろう	国立がん研究センター中央病院	私はこれまで、日本作業療法士協会教育部や厚生労働省後援のがんリハビリテーション研修運営委員会で活動してきました。がん作業療法の均てん化と質の向上を図るためには、他分野、多職種、異業種との協力関係を築くことが今後の課題であると認識しています。また、次世代を担う若い作業療法士が増えてきており、私はそのような世代へのパトタッチを行いつつ、この分野の発展に寄与したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。
13	東京都	竹中 佐江子	たけなか さえこ	株式会社リニエR	私は病院、地域と場は違えども一貫して小児の現場に携わってきました。また、首都圏を中心とした医療、介護、福祉サービス等の事業全体のマネジメントを通して、人材育成のための実践の場づくりに力を注ぎました。小児現場では、医療、福祉、教育、保健等の制度の枠組みだけで完結しない場面に数多く遭遇します。地域では、枠組みを超えた多職種協働、地域課題に応じた新たな支援の形が必要です。作業療法士は他の医療専門職に比べ、生活を見る職種であることから生涯に渡って分野を特定することなく、それまでと異なる分野にチャレンジすることができる専門職です。今後も実践を通じた作業療法士育成に貢献できるよう尽力して参ります。
13	東京都	早坂 友成	はやさか ともなり	杏林大学保健学部リハビリテー ション学科作業療法学専攻	杏林大学の早坂と申します。現在、私は日本作業療法士協会の常務理事を拝命しております。この度の代議員選挙におきましても、前回から引き続き立候補させていただきました。日本作業療法士協会の会員代表として、作業療法の発展ために活動させていただけますと幸いです。国内のリハビリテーションにおける作業療法および作業療法士の課題は山積しております。しかし私は、臨床、教育、研究などの多岐にわたる、作業療法士が活躍できる未来を創造できるよう尽力いたします。また、世界の動向を見据えながら、国内における職域拡大や処遇の改善にも努めて参ります。皆様のご支援を賜りますよう何卒お願い申し上げます。

13	東京都	松岡 耕史	まつおか こうし	多摩丘陵リハビリテーション病院	この度、2期目の日本作業療法士協会の代議員に立候補させていただきます。松岡耕史と申します。私は現在、東京都作業療法士会の理事として災害対策と保険部に関して担当しております。また、私自身は身体障害領域の病院に勤務しており、特に高次脳機能障害者とその家族が地域生活をする上で必要な支援力を入れて取り組んでおります。代議員として、災害時のリハビリテーション支援や保険、制度関連、高次脳機能障害者と家族に対する作業療法士の関わりをはじめ、様々な東京都の会員の声が協会に届くように尽力したいと考えております。私の経験を協会の活動へ生かせるように取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。
13	東京都	吉澤 いづみ	よしざわ いづみ	医療法人財団 順和会 山王病院	現在、リンパ浮腫領域で教育部等の事業に従事させて頂いています。多くの分野でOTが活躍できるように代議員として関わっていければと考えています。宜しくお願い致します。
14	神奈川県	野本 義則	ののもと ましのり	東京医療学院大学	私は神奈川県内の精神科病院で臨床に携わり、現在は都内のOTを養成する大学に勤務しております。これまで神奈川県作業療法士会では、副事務局長を4年、広報担当理事を2年、制度対策担当理事を8年勤め、現在は公益法人化対策の担当理事として勤めております。また日本作業療法士協会の代議員を2013年より勤めております。OT協会や県士会の組織率の低下が課題となっている中、中堅や職場でのリーダーといったOTに対する情報交換会を開催し、入会促進へ努力しております。次期も、作業療法士が生き生きと活躍できるよう、また教員の立場から未来の作業療法士のためにも尽力したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。
15	新潟県	村山 拓也	むらやま たくや	医療法人愛広会 新潟リハビリテーション病院	新潟県作業療法士会の会員の意見をOT協会へ届けたいと考えております。
17	石川県	桂 靖典	かつら やすのり	医療法人社団光仁会 木島病院	今年度より石川県作業療法士会の副会長を務めています桂靖典です。今回、初めて日本作業療法士協会の代議員に立候補しました。これまで石川県作業療法士会にて複数の部の理事を務め、各種研修会の実施、ポータルサイトシステムへの登録作業、キャリアラダーの作成など石川県の作業療法士の質の向上に向けて尽力して参りました。今後はこれまでの任務を引き続き努めつつ、会員の皆さまの声を日本作業療法士協会に届けたいと思います。日本作業療法士協会と各都道府県作業療法士会は対等な立場で双方が協力して各課題の解決を図っています。会員皆さまの声を日本作業療法士協会に届けて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。
17	石川県	合歓垣 紗耶香	ねむがき さやか	医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院	この度日本作業療法士協会 代議員に立候補いたしました。医療、介護、障害福祉、企業等作業療法士の活躍の場が多様化する中で、石川県作業療法士会理事として様々な場所における臨床での悩みを共有し、ディスカッションしながら課題を解決できることや、人材育成に取り組んでいます。石川県作業療法士会代表として、日本作業療法士協会とのかけはしになれるよう取り組んでいきたいと思ひます。
17	石川県	東川 哲朗	ひがしかわ てつろう	社会医療法人財団童仙会 恵寿金沢病院	公益社団法人石川県作業療法士会で会長を務めている。近年、協会・士会の役割は多様化している。団体として求められる役割は拡充し、地域共生社会実現担い手の専門職としての重要性も増している。また、作業療法士を目指す者の拡大、養成教育における実習指導、災害対策、生涯教育の問題など協会・士会が連携し対応していくことは必要不可欠であると感じている。その中で、協会活動の方向性を理解し士会活動を運営することは必要であり、また、士会の立場からの提案や主張は重要な事と考えている。以上のことから、代議員の立場から協働していければと考え立候補する。
17	石川県	米田 貢	よねだ みつぐ	金沢大学医薬保健研究域	私は、域会員の声を聞き、その声を代表して行動することで、作業療法を取り巻く課題の解決、作業療法士の地位向上に取り組みます。それらの行動がひいては協会全体の事業目的に反映され作業療法の発展、国民の健康につながるよう貢献したいと考えます。
19	山梨県	古屋 豊美	ふるや とよみ	公益財団法人山梨厚生会山梨厚生病院	コロナ禍においては代議員総会が開催されず、代議員の務めを果たせなかったと痛感しております。今年より総会は再開されたため、今まで以上に協会事業・活動に意識を高く向けるのはもちろんのこと、協会員の実情や思い・願いの代弁者になればと思ひます。
19	山梨県	三瀬 和彦	みせ かずひこ	医療法人慈光会甲府城南病院	県士会活動を軸に、協会・士会連携の強化を図り、作業療法の推進に努めていきたいと考えております。
19	山梨県	山本 伸一	やまもと しんいち	日本作業療法士協会	2025年は目前、そして2040年問題も控えている。課題は山積である。作業療法士の活躍の場は、乳児から高齢者まで。守備範囲は、介護予防から急性期・回復期・生活期、そして終末期のすべてである。バランスの良い作業療法士の配置を。在宅復帰に留まらず、就学・就労・趣味拡大等、いきがいを持った「真の暮らし」のために作業療法がある。わたしたち作業療法士だからわかること、そして出来ること。協会・士会の連携をさらに強化し、力を合わせてまいりましょう。
22	静岡県	稲葉 洋介	いなば ようすけ	静岡医療科学専門学校 作業療法学科	2006年から県士会理事として活動をさせて頂いております。また、県士会と静岡県作業療法士連盟、理学療法士連盟、言語聴覚士会の調整役を担い行政へ『リハ職活用推進』の情報発信にも力を入れています。協会の最新の情報を得て、今後の活動に繁栄をさせて頂きたく立候補いたします。
22	静岡県	岡庭 隆門	おかにわたか	静岡県立こころの医療センター	協会と県士会活動の連携充実に尽力させていただきたいと思ひます。

22	静岡県	藤田 さより	ふじた さより	聖隷クリストファー大学	この度2期目の代議員に立候補させていただきます。これからの協会の発展のために 微力ながら尽力できればと思います。よろしくお願いいたします。
22	静岡県	村岡 健史	むらおか たけし	常葉大学	静岡県内の作業療法士の声を協会へ届けてまいりたく存じます。
23	愛知県	中島 ともみ	なかしま ともみ	藤田医科大学	藤田医科大学にて教員をしております。中島ともみと申します。これまで臨床と養成 教育を30年以上続けてきました。これまでの作業療法士としての時間より、これか らの時間の方が少なくなってきた今、できる限り後輩の役に立つことは何かといつも 考えるようになりました。県士会活動では、生涯教育の基礎コースで、事例報告会で のアドバイス、「事例報告と事例研究（講義）」「実践のための作業療法研究（講 義）」の講師を務めております。これから成長をしていく作業療法さんのために力に なれる機会をいただければと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。
24	三重県	大塚 美奈子	おおつか みなこ	小山田記念温泉病院	三重県士会理事をさせて頂いております。渉外部として、OTの活動を様々な方々に 知っていただくのが責務であると同時に多くのOT資格者が協会の活動を理解し魅力を 感じてもらうにはどうすれば良いかを考え、少しでも貢献出来ましたらと思立候 補させて頂きます。何卒宜しくお願い申し上げます。
24	三重県	田中 一彦	たなか かずひこ	松阪中央総合病院	士会活動が発展出来るよう協会の活動を吟味、支援していきたいと思います。
27	大阪府	浅田 健吾	あさだ けんご	株式会社colors of life 訪問看護 ステーション彩	私は大阪府作業療法士会において、地域局局长を担当しています。地域局では主に、 大阪府下全9ブロックにおける連携や、地域共生社会や地域支援事業へ対応可能な体 制構築・強化に取り組んでいます。地域から作業療法士に寄せられる期待が高まる中 で、日本作業療法士協会を軸とした全都道府県作業療法士会との情報共有や連携につ いても必要性が増していると考えています。その為、協会の動向や方針が地域のニー ズとより一層マッチするように、領域を問わず現場のリアルな声を届けたいと考え、 この度の代議員選挙に立候補させていただきます。何卒よろしくお願いいたします。
27	大阪府	上島 健	かみしま たけし	大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部	養成校の入学者数が減少する中、国家試験の受験者が6000人を割り込んでいる。有資 格者が減少するとOT協会の会員数も減少するため、会員数の増加に取り組みつつ、予 算規模に応じた事業を実施し、会員に有益な活動を取捨選択しなければいけない。前 回の代議員任期では、対面で総会に参加できたことが1回のみであった。その貴重な 総会において意見を述べることにより、会員の意向を役員の方々を含めた執行部にお 伝えできる機会があったことに感謝申し上げます。臨床現場における諸問題、協会から 厚労省、文科省に挙げていただきたいこと等について、会員の皆様からのご意見を伝 えられるように引き続き尽力していきたいと考えております。
27	大阪府	岸村 厚志	きしむら あつし	大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部 作業療 法学専攻	大阪府作業療法士会では事務局長を担当させていただいており、大阪府の状況を反映 した意見が伝えられるのではないかと考えております。勤務先は大学であり、現在の 教育現場の意見を反映させることができるかと考えております。少しでも作業療法士 の地位向上に向けた関りができたらと思立候補しました。
27	大阪府	熊野 宏治	くまの こうじ	パナソニック健康保険組合 松下 記念病院 診療技術部 リハビリ テーション療法室	前期、代議員を務めさせて頂きました。しかし、コロナ禍の影響で大阪府作業療法士 会員の声を総会で発信する機会が制約されました。今期は士会員の皆様から寄せられ たご意見を総会で発信できるよう努力したいと考えております。①組織率向上への取 り組み（会費の夫婦割引導入や様々なポイント付与へ向けたインセンティブ制度）② 臨床現場教育負担軽減に向けた取り組み（新人教育のパッケージ化や分野別教育の均 等化）③診療報酬改定に向けた取り組み（研究データ収集や研究会の組織化）④作 業療法実践分野の拡大など。士会員からの貴重なご意見は、まだまだ多く寄せられて おります。引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。
27	大阪府	島崎 寛将	しまざき ひろまさ	大阪府済生会富田林病院	このたび代議員に立候補させて頂きました島崎寛将です。私は代議員制になった2011 年より代議員として活動させて頂き、今年度からは日本作業療法士協会理事としても 活動させて頂くこととなりました。臨床においては身障・高齢者分野を中心に病院・ 在宅現場で働いており、がん・緩和ケア領域を中心に関連学会や作業療法関連の研修 会等を通じて「作業療法の普及・啓発」に努めて参りました。臨床経験が20年を超え た近年は特に「次世代により良い形で作業療法をどう繋いでいけるか」を考えるよう になり、残り折り返しの作業療法士人生はそのために仲間と取り組んでいきたいと 思っております。何卒ご支援賜りますようよろしくお願いいたします。
27	大阪府	関本 充史	せきもと みつし	株式会社リニエL	地域包括ケアシステムが具現化する中、作業療法士も役割が多様化し、専門性もより 一層求められています。また、そのシステムにおいては、市町村単位から中学校地 区・小学校地区単位での対応が必要であり多様性が増しています。活動する分野も、 高齢者にとどまらず障がい児や学校生活につまずきのある子どもへの支援・就労支 援・司法領域での支援・自動車運転支援など、幅広く対応できる組織づくりが必要で す。作業療法士が国民のために役立つ職種として活躍できるためにも、都道府県での 現状と課題を提案し日本作業療法士協会と各都道府県作業療法士会が協業できるよ う努めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

27	大阪府	花田 恵介	はなだ けいすけ	四條畷学園大学リハビリテーション学部	私は18年間、急性期病院で脳卒中片麻痺や高次脳機能障害の患者さんに接してきました。現在はその知識を活かし作業療法士の養成教育に携わっています。そのなかで、医療と日常生活をシームレスに繋ぐことのできる作業療法の概念の大切さ、そして作業療法の将来に深い関心を抱くようになりました。また私は、日本神経心理学会や日本高次脳機能学会の委員でもあり、高い専門性をもつ他職種と肩を並べて議論できる次世代を育成する必要も痛感しています。多くの経験を言葉にしてください、かけがえない先人の知識をもとに、日本の作業療法が次のステップに向かえるよう尽力したいと思います。お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。
27	大阪府	松下 卓也	まつした たくや 	社会医療法人 警和会 大阪警察病院	私は大阪府作業療法士の理事活動をさせていただいております。その中で日本作業療法士協会との関わりや理事がどういう意図で働かれているのか、大阪府作業療法士会理事として府士会員にきちんと届けられているのかと常に自問しています。また、府士会理事と府士会代議員との疎通の重要性を強く感じております。その中で、府士会員の皆様の意見をきちんと協会へ伝えること、協会の考えを府士会会員に伝えることの大切さを感じ、今回立候補させていただきました。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。
27	大阪府	松下 太	まつした ふとし	森ノ宮医療大学	代議員1期目は、コロナ禍において総会への出席が叶わず、代議員の役割を十分に果たせませんでした。代議員として会員の意見をしっかりと協会に届けるためにも、再び代議員に立候補致しました。どうぞよろしくお願いいたします。
28	兵庫県	井上 慎一	いのうえ しんいち 	神戸市立西神戸医療センター	私は、平成13年度より協会広報部部員を13年間、平成25年度～平成28年度、令和5年度に生涯教育制度推進担当者を務め、兵庫県では県士会理事を平成23年度より7年間務めさせていただきました。また協会代議員（社員）は、平成23年から現在に至るまで務めております。ここ数年はコロナ禍の影響もあり、Webでの研修が促進された一方、OT同士が交流する機会が減り、協会や士会などの専門職団体がどのような役割を果たしていくのか、問われているように思います。取り巻く状況が変化している臨床現場の目線で、協会活動に対し意見を伝えることの必要性を感じ、立候補致しました。どうぞよろしくお願い致します。
28	兵庫県	大庭 潤平	おおば じゆんぺい	神戸学院大学	現在、日本作業療法士協会の副会長とWFOT代表として作業療法の発展や普及啓発、会員サービスの改革・改善に努めています。代議員としての会員の負託に応えられるよう頑張ります。私の目標は4つあります。①協会の研修会・学術活動や補償保険制度などの会員サービスを向上させ、会員満足度を高める。②国内外の作業療法士同志が繋がる機会を増やし、作業療法帰属意識を高める。③作業療法の新しい領域の開発を推進し、作業療法士が活躍できる場を拡大する。④作業療法と作業療法士のイメージアップに取り組み、作業療法士を目指す若者や子供を増やす。ぜひ、私の示す目標にご賛同いただき、ご支援と応援をよろしくお願いいたします。
28	兵庫県	亀山 一義	かめやま かずよし	はくほう会医療専門学校 赤穂校 作業療法学科	この度、代議員に立候補した亀山一義と申します。多くの作業療法士の声を協会に届けられるように尽力いたします。よろしくお願い致します。
28	兵庫県	柴田 八衣子	しばた やえこ	兵庫県立リハビリテーション中央病院	私たち作業療法士を取り巻く環境は、更なる大きな変革期を迎えています。地域社会を中心とした、地域包括システム・認知症支援・学童期を中心とした支援・MTDLP・災害対策など、大きなテーマに立ち向かっていかなければなりません。これら様々な課題に対して、協会と士会が一体となって対応していくことが求められています。そのためには、これからも協会員と士会員の「活力」が重要であると思い、その架け橋的な役割を担う事を責務としたいと考えています。どうぞ、よろしくお願い致します。
28	兵庫県	長尾 徹	ながお とおる	神戸大学大学院保健学研究科	前任に引き続き今回も立候補させていただきます。
28	兵庫県	森川 孝子	もりかわ たかこ	神戸学院大学総合リハビリテーション学部	私は県士会の理事も拝命しています。日本作業療法士協会の目指す、協会員＝士会員の実現に向けて、OT協会、県士会の双方がメリットとなるよう、代議員として務めたいと思います。
29	奈良県	西井 正樹	にしい まさき	一般社団法人 奈良県作業療法士会	このたび、代議員に立候補いたしました西井正樹と申します。奈良県作業療法士会では、会長を務めており、日本作業療法士協会では、MTDLP室や地域事業支援課の事業に関わっています。代議員は士会と協会をつなぐ大切な役割であると考えています。微力ではありますが、未来の作業療法を創る仕事に貢献できればと思います。何卒よろしくお願い申し上げます。
33	岡山県	西出 康晴	にしで やすはる	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	士会会員の意見を協会事業へ反映させる
35	山口県	高山 直美	たかやま なおみ	山口リハビリテーション病院	現在、県士会の役員をさせていただいており、県内の様々な領域・場所のOT、地域との関わりから色々な情報を知る機会も多い立場と感じております。そのような情報や声を県士会の代表として協会につなぐ役割を行えたらと思っています。
38	愛媛県	池之上 卓治	いけのうえ たくじ	自宅	協会と県士会をつなぎ、作業療法の発展に寄与します。

38	愛媛県	菅 隆一 	かんりゅういち 医療法人財団慈強会 松山リハビリテーション病院	私は愛媛県作業療法士の理事(事務局長)として土会の運営や事業の推進に尽力しております。愛媛県作業療法士の代表として声を届ける役を担えればと思い、代議員へ立候補いたします。どうぞよろしくお願いいたします。
38	愛媛県	三澤 一登 	みさわかずと 愛媛十全医療学院	協会員であり所属土会の声を代弁し協会事業及び活動に対して会員の声を直接届けることができる代議員の役割は重要です。協会は、魅力ある職能団体として新会長の下で組織力強化及び体制を改編し取り組んでいます。また、土会員＝協会員として土会活動と協会が一枚岩となり現状をどう乗り越えていくのが重要な時期にきています。作業療法士を取り巻く社会環境は大きく変わり、今後の取り組みに委ねられている現状を会員一人一人が認識し前に進む必要があります。さらに、直近、5年間を見据えた具体的な対応とその成果を問われています。今までの役員経験を活かして代議員としての任を果たすべく立候補いたします。どうか宜しくお願いします。
40	福岡県	黒木 勝仁 	くろきまさひと 医療法人 原三信病院	この度代議員に立候補しました、原三信病院所属の黒木勝仁と申します。これまで所属県土会の作業療法の啓発活動、様々な研修会や県学会の運営などの仕事に携わってきました。私が代議員に立候補した理由ですが、全国協会の作業療法の社会的啓発に対する取り組みや、今後の国民の健康に寄与する作業療法士の役割・育成指針を知ることで、所属土会の活動をより良いものに繋げることができると感じたからです。私達は医療・介護・福祉の分野に限らず、今後地域共生社会にむけて国民の皆様様々な作業療法を提供する機会が増えていきます。代議員に選出されましたら、この経験を大切にして自己研鑽に努めていきたいです。よろしく申し上げます。
40	福岡県	竹中 祐二 	たけなかゆうじ 麻生リハビリテーション大学校	日本作業療法士協会の代議員選挙の実施にあたり立候補しました。私は現在、公益法人福岡県作業療法協会の代表理事を勤めております。生涯教育・学術活動をはじめ、広報や制度改革への取り組みは全国レベルの活動が欠かせません。福岡県社員の総意を日本作業療法士協会の事業に反映させるために、パイプ役となり意見を発していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。
40	福岡県	丹羽 敦 	にわあつし 福岡国際医療福祉大学 医療学部 作業療法学科	現在、我々作業療法士は、社会的認知度の低下、会員の組織率の低下等の危機的課題を抱えていると思います。これは職能としての専門性の伝わり難さが顕在化してきたことが問題であることは、作業療法士皆が感じていると思います。そしてこれらの問題解決に向け、こうした危機感を共有した上で、作業療法の専門性を明示するための方策を提案、実行していく必要があります。代議員は日本作業療法士協会社員総会の構成員として、協会と土会の重要な事項を決議する役割を担っております。ぜひ、会員皆が帰属意識を高め、職能団体が強固なものとなり、作業療法士を目指す子供たちが増えるような協会運営に貢献できればと思います、代議員に立候補致します。
40	福岡県	濱本 孝弘 	はまもとたかひろ 医療福祉センター聖ヨゼフ園	現在、福岡県作業療法協会の副会長として活動しております。福岡県の協会員のご意見を代表させていただきたく立候補いたしました。
40	福岡県	松尾 雅宣 	まつおまさのり 社会医療法人 水光会 宗像水光会総合病院	福岡県作業療法協会で15年間、研修会活動の企画・運営や学会長、ブロック理事としての経験を積んできました。その中で協会の活動が一般の会員に伝わっていないと感じることが問題と感じています。代議員として選ばれた際には、県土会で培った広報力を活かし、協会の進展を会員に伝え、日本作業療法士協会と県土会の架け橋になりたいと考えています。協会活動の「見える化」が実現することで、会員の協会への理解度も向上し、組織率の向上、将来的には社会的認知と待遇の向上に貢献することを期待しています。皆様のお役に立てるよう尽力致します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。
40	福岡県	宮本 香織 	みやもとかおり 医療法人夢結	今回立候補させて頂きます宮本香織と申します。これまで主に病院や介護老人保健施設、通所介護、通所リハといった高齢者分野を中心に経験を積んでまいりました。皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。
40	福岡県	梶井 剛士 	もみいたけし 医療法人夢結らそうむ内科・リハビリテーションクリニック	この度、代議員選挙に立候補しました梶井剛士(もみい たけし)と申します。立候補した理由を書かせて頂きます。これから私たち作業療法士が一致団結して、色々な関係機関と連携、協議を重ねて、未来の仕事を作っていく必要があると考えています。その大きな道標である日本作業療法士協会がその働きができていいのか？そして会員の意見を取り込めているのか？そのような見守り、意見をできるためにも代議員となり、少しでも貢献したい思い、立候補しました。是非皆さんお力お貸しください。よろしく申し上げます。
41	佐賀県	寺崎 司 	てらさきつかさ 医療福祉専門学校 緑生館	この度、佐賀県代議員として初めて立候補させていただきました寺崎と申します。諸先輩方をお手本にさせていただきながら、県土会理事として広い年齢層を繋ぐ役目として努めて参りました。今後のOT協会と県土会の連携に向けて、県土会の人材と組織を整えつつ同年代の代表として働きたいと考えております。よろしくご致しませう。

43	熊本県	上村 英輝	うえむらひでき	特定医療法人高森会 阿蘇やまなみ病院	私は熊本県作業療法士会の事務局担当として組織運営に長らく携わり、精神科領域の理事として地域移行支援に貢献し、協会=士会員の取り組みも支えてきました。また、保険部の担当として、診療報酬等の制度改定における協会の役割の重要性を認識しています。協会は制度改定などの重要な決定にも関与しており、その影響は広範です。診療報酬の改善や業界全体の成長を促進するために、協会内での意見交換が不可欠です。私は協会の代議員として、会員の声を代表し、協会の方向性に対する積極的な提案を行い、協会全体を強化するお手伝いをしたいと考えています。協会の代議員として、皆様からの信任をいただければ幸いです。
44	大分県	篠原 美穂	しのほらみほ	杵築市立山香病院	医療、介護の現場で勤務しつつ行政と協働してまちづくりに取り組んでいます。その経験を活かし、作業療法士の多様な働き方を支える組織づくりに貢献したいと考え立候補いたしました。
47	沖縄県	上江洲 聖	うえずせい	琉球リハビリテーション学院作業療法学科	沖縄県に勤める作業療法士の意思を代弁し、協会の方向性と運営方法を理解して必要に応じて賛同と協力することで、県士会員の発展に貢献します。
47	沖縄県	下里 綱	しもざとつよし	医療法人おもと会 大浜第一病院	日本作業療法士協会、沖縄県作業療法士会の発展・普及のために微力ながら貢献していく所存でございます。どうぞよろしく願い致します。
47	沖縄県	吉岡 美和	よしおかみわ	沖縄リハビリテーション福祉学院	作業療法士の養成や沖縄県士会理事の経験を活かし、協会員として微力ではありますが協力したいと考えています。